

2026年度『小原流研修学院研修課程Ⅰ期』開催のお知らせ

◇会場

東京 小原流会館

住所：〒107-8607 東京都港区南青山5-7-17

◇受講資格

三級家元教授以上の小原流会員の方（現在申請中も可）

日本語でコミュニケーションができる方

◇申込締切

6月2日（火）までにお申込み完了

受講希望の方は次の三点の手続きを**6月2日（火）まで**にお済ませください

①受講のお申込み

小原流研究事業課 電話：03-4333-4498 06-6245-0851

Mail : kenkyu@ohararyu.or.jp



研究事業課宛へのメール、またはQRコードよりお申込みください。

メールでのお申込みの場合は次の情報を必ず明記してください。

必要情報：「会員番号」「所属支部」「氏名」「携帯番号」

お申込み後に既定の金額を下記の方法によりお支払いください。

研修Ⅰ期 & 幹旋ホテル
受付フォーム

②幹旋ホテルのお申込み ※希望者のみ

宿泊幹旋を行っています。ご希望の方は講座お申込み時に必ずお申し付けください。

QRコードからの受講申し込みでも、受講と同時にホテル予約も可能です。

※宿泊料金はホテルフロントでの精算となります。

ご希望者多数の場合はご希望に沿えないことがございますのでご了承ください。

③受講料のお支払い

お申込み手続きの後、いずれかの方法でお支払いください。

◇銀行振込

下記振込先に受講金額をお振込みください

みずほ銀行 青山支店 当座 3465 (一財)小原流

◇カード払い

WEBでお申込みの方のみお選びいただけます。

QRコード「研修課程Ⅰ期 & 幹旋ホテル受付フォーム」からお支払いください。

*お申込み手続きが完了した方には、開催2週間前にあらためてご案内をお送りいたします

2年目・3年目受講の方で単位取得状況の確認が必要な場合は、事前に研究事業課までご連絡ください。

*受講キャンセル・変更の期限と返金額は下記の通りとさせていただきます。

お申込みいただいたコースの初回受講日より

20日前：キャンセル料は請求いたしません 19日前～10日前：受講料の50% 9日前以降：返金できません

幹旋ホテル：京王プレッソイン 大手町店

〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町4丁目4-1 TEL: 03-3241-0202

料金：朝食付き：14,600円 素泊まり：13,100円 全館禁煙

*ホテルに荷物を送る場合は宅配伝票に小原流研修課程Ⅰ期と明記し、宿泊日・支部名・氏名を記入

研修課程Ⅰ期について

研修課程Ⅰ期は、「いけばなの実技」と「学科」で構成された4日間の集中セミナーです。

合格することで「小原流の基本の技術を学んだ」ことが認定されます。

2025年地区別教授者研究会で優秀賞を取られた方の約8割が研修課程を受講されています。

***34名中、28名が研修課程を修了、または受講中の方でした**

研修では全国の支部研究会や花展で指導を行う小原流研究院から直接技術を学ぶことができます。

「高度な技術や知識を身につけたい」「これまでの学びを見直したい」「新しいことに挑戦したい」といった会員におすすめです。

研修課程はⅠ期・Ⅱ期・Ⅲ期の進級制で構成されており、それぞれのレベルに応じた内容をご用意しています。研修課程Ⅲ期の「前期・後期」の単位を修めると「研修士」に。

Ⅲ期の全単位を修めると、「小原流研究院講師試験」の受験資格を得ることができます。

「研修士」や「小原流研究院講師」を目指すための第一歩が研修課程Ⅰ期です。

合格判定と履修管理について

研修課程Ⅰ期では「研修」の間に「盛花」「瓶花」「花意匠」「様式本位」などの小原流いけばなの基礎を徹底的に学びます。

その後、教養講座を除く全科目について、「考查」の作品で合否の判定が行われます。

◇**在籍期間**：最大3回まで受講可能です。

3回目修了時点で不合格科目がある場合、それまでの履歴がリセットされます。
その場合、再度全科目を受講することが必要です。

◇**履修管理**：不合格科目のみ翌年度以降に受講。

次年度に受講が難しい場合でも、
現在の成績のまま翌年度以降に再挑戦いただけます。

* 地区別教授者研究会において、過去5年間で2回以上『総合成績優秀賞』を受賞された方は、研修課程Ⅰ期の受講が免除され、Ⅱ期からご参加いただけます



地区別教授者研究会

開催地と次のステップ

研修課程Ⅰ期は東京小原流会館と大阪研修会館で交互に開催しています。

3回受講するまで履歴は継続されますので、ご自身のペースに合わせて、ご都合のよい開催地での受講をぜひご検討ください。

修了後は、次のステップである研修課程Ⅱ期への参加資格が付与されます。

研修課程Ⅱ期では、「写景盛花自然本位」「琳派調いけばな」「文人調いけばな」などの表現をお稽古いただくことができます。

修了することで、「小原流の表現の基本を学んだ」ことが認定されます。

会員の皆さまがよりいけばなを深く楽しみ、新しい技術や知識を得られるよう全力でサポートいたします。

皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

◇**研修Ⅰ期 開催スケジュール**

・27年 大阪 ・28年 東京 ・29年 大阪

2026年研修課程Ⅰ期 科目変更についてのご案内

130周年記念様式本位の勉強会を開催いたします

これまでの研修課程では、いけばなの理解を深めていただくために、単位の中に「学科」の研修・考查を設けていました。

2027年の研修課程から、再検討された写景盛花様式本位を導入する予定です。

その準備として、2026年の研修課程では、学科の時間を130周年記念様式本位の勉強会に変更して実施します。

なお、2027年の学科の方針はまだ決まっていませんが、2026年の研修課程に参加された方は、翌年以降の学科科目を免除とします。

この勉強会は別途参加費(18,000円)が必要ですが、初めての方、2回目・3回目の方を問わず、任意参加でご案内します。

ぜひご参加ください。

*新規の方におかれましても任意参加となります。午後の研修から参加しても成績に影響はございません。

*130周年を機に再検討された様式本位は 2027年の研修課程科目に導入される予定です。

科目名が変更になります

出題内容をより明確にするため、下記の通り科目名を変更いたします。

なお、これまでの残単位は各番号の瓶花の単位にそのまま引き継がれますのでご注意ください。

旧科目名：色彩盛花様式本位

写景盛花様式本位①



新科目名：色彩盛花様式本位「菊」 写景盛花様式本位①「水もの」

色彩盛花様式本位「菊」の出題について

研修課程Ⅰ期を修了することにより、小原流の基礎的な技術を習得したと認められます。

これを踏まえ、色彩盛花様式本位の出題は色彩盛花の最も基本の挿法である、

菊の三種挿しを継続して出題することに決定いたしました。

上記の通り、科目名称も変更となっております。

出題内容は以下の通りです

花材：中菊（ちゅうぎく） 黄菊：5本 赤菊：3本 白菊：3本

花器：尺一丸水盤

花留：七宝

いわゆる「菊の5・3・3」の出題です。

季節を問わずご使用いただける花材ですので、どうぞ早めのご準備をお願いいたします。

*受講科目スケジュールは同封のスケジュール表をご確認ください

2026年研修課程Ⅰ期開催概要

◇開催日	研修：2026年7月 9日（木）～7月10日（金） <2日間> 考查：2026年7月11日（土）～7月12日（日） <2日間> * 研修と考查の両方への出席が必要です
◇受講料	新規受講料 110,000円 再受講料 1科目につき14,300円 130周年記念様式勉強会 18,000円※参加任意

研修Ⅰ期 受講科目スケジュール

	研修/1日目10:00～18:00頃まで 2日目 9:00～20:00頃まで	考查/3日目 9:00～15:00頃まで 4日目 9:00～13:00頃まで		
日	1日目：7月9日	2日目：7月10日	3日目：7月11日	4日目：7月12日
1	10:00-12:00 130周年記念 様式勉強会	9:00-10:50 瓶花花型① (傾斜型)	9:00-9:40 花意匠 (ひらくかたち 又はならぶかたち)	9:00-9:50 写景盛花 様式本位②
2		11:10-13:00 瓶花花型② (直立型)	9:50-10:40 色彩盛花 様式本位「菊」	10:00-10:40 盛花花型② (傾斜型又は觀水型)
3	13:00-13:10 昼食 開講式	14:00-16:20 写景盛花 様式本位① 「水もの」	10:50-11:30 盛花花型① (直立型)	11:00-11:40 瓶花花型② (直立型)
4	13:20-14:10 盛花花型① (直立型)	16:20-18:00 花意匠 (ひらくかたち 又はならぶかたち)	12:20-13:10 写景盛花 様式本位① 「水もの」	総評・閉講式
5	14:20-16:10 盛花花型② (傾斜型又は觀水型)	18:10-20:10 写景盛花 様式本位②	13:20-14:00 瓶花花型① (傾斜型)	

- ・受講人数や出題により、開始時間が大きく前後することがございます。
開始予定時刻の40分前には必ずお集まりください。
- ・考查の所要時間は見込みです。当日変更の可能性もございます。